

中空知広域水道企業団水道事業ビジョン(概要版)



基本理念 中空知の未来を守り 育てる広域水道

【策定の目的】

- 中空知広域水道企業団（滝川市・砂川市・歌志内市・奈井江町）を取り巻く環境が変化
 - ・ 構成市町給水区域における人口減等による水需要の減少
 - ・ 施設の効率性低下や施設・管路の経年化・老朽化による更新費用の増加
 - ・ 大規模な自然災害の頻発化、技術の継承など様々な課題が発生
- 50年後、100年後の水道事業を見据え、当面の間に取り組むべき課題に対応していくため、「中空知広域水道企業団水道事業ビジョン」を策定

【位置付け・計画期間】

- 今後10年間の本企業団に係る方向性を示す基本方針
- 施設の運営管理等に関する最も基本的な計画として、本企業団の計画の最上位に位置付け
- 計画期間は、平成31年度から平成40年度までの10年間

| 各種計画 | | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | ~H40 | ~H42 | ~H52 | ~H62 | ~H70 |
|------------------|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|------|------|------|------|
| 厚生労働省 新水道ビジョン | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 北海道水道ビジョン | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アセットマネジメント（検討資料） | | | | | | | | | 作成済 | | | | | | | |
| 水道事業ビジョン | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 下位計画 | 浄水場施設更新及び修繕計画 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 管路更新計画 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 漏水防止計画 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 経営戦略 | | | | | | | | 作成済 | 一部修正 | | | | | | |
| | 水安全計画 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 水道施設耐震化計画 | | | | | | | | | | | 作成予定 | | | | |

現状と課題

安全

- 1 原水の汚染や微生物の増加、濁度上昇などによる水質異常のリスク
- 2 給水装置の適正な管理と指定給水装置工事事業者の信頼性の確保

強靱

- 1 水源の事故や自然災害が発生した場合における取水停止などのリスク
- 2 大規模地震発生時における施設や管路の機能低下
- 3 災害・事故発生時における危機管理体制の整備

持続

- 1 施設の効率性低下や施設・管路の経年化・老朽化の進行
- 2 給水収益の減少と資産更新費用の増加による収支の不均衡
- 3 技術職員などの世代交代による知識や技術力の継承
- 4 水道利用者の視点に立った情報の提供
- 5 地球温暖化対策に基づく目標の達成

現状・課題の解決に向け、安全・強靱・持続の3項目の主要方策に取り組みます。

目標設定と実現方策

安全

1 適正な水質管理及び水質検査の体制確保

- (1) 水質検査計画の策定及び水質検査の実施
- (2) 原水から給水栓までの水質状況の把握
- (3) 「水安全計画」に基づく適正な水質管理

2 給水装置に関する安全性の確保

- (1) 水道利用者による適正な給水装置の維持管理
- (2) 指定給水装置工事事業者への適切な指導及び定期的な講習の実施



水質検査の様子



水質発信機

効果

全ての利用者が、いつでも、どこでも、きれいな水を利用し、安心して飲める水道

強靱

1 水源の保全・確保

- (1) 石狩川下流部会での情報交換の実施
- (2) 予備水源や滞水池等の設置調査

2 水道施設・管路の耐震性の確保

「水道施設耐震化計画」等に基づく耐震化の実施

3 危機管理体制の構築

- (1) 各種危機管理マニュアルの整備
- (2) 災害時等における適切かつ迅速な復旧体制の構築



取水塔



関係団体との緊急連絡伝達訓練

効果

自然災害等による被災を最小限にとどめ、被災した場合にあっても、迅速に復旧できるしなやかな水道

持続

1 水道施設・管路の効率的・効果的な更新

- (1) 「浄水場施設更新及び修繕計画」に基づく適切な更新
- (2) 施設・設備の計画的な保守・点検の実施
- (3) 「管路更新計画」に基づく管路の計画的な更新
- (4) 「漏水防止計画」に基づく対策の実施

2 財政収支の健全性の確保

- (1) 「経営戦略」の進行管理
- (2) 収入の確保及び支出の抑制

3 人材育成及び組織力の維持・向上

- (1) 知識・技術力の向上・共有のための研修等の充実
- (2) 適切な組織体制の構築

4 水道利用者との情報共有

- (1) 情報提供の拡充及び安全性の周知
- (2) 災害、事故等に関する広報・広聴体制の充実・強化

5 温室効果ガス排出量の削減

「中空知広域水道企業団地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」の実施・継続

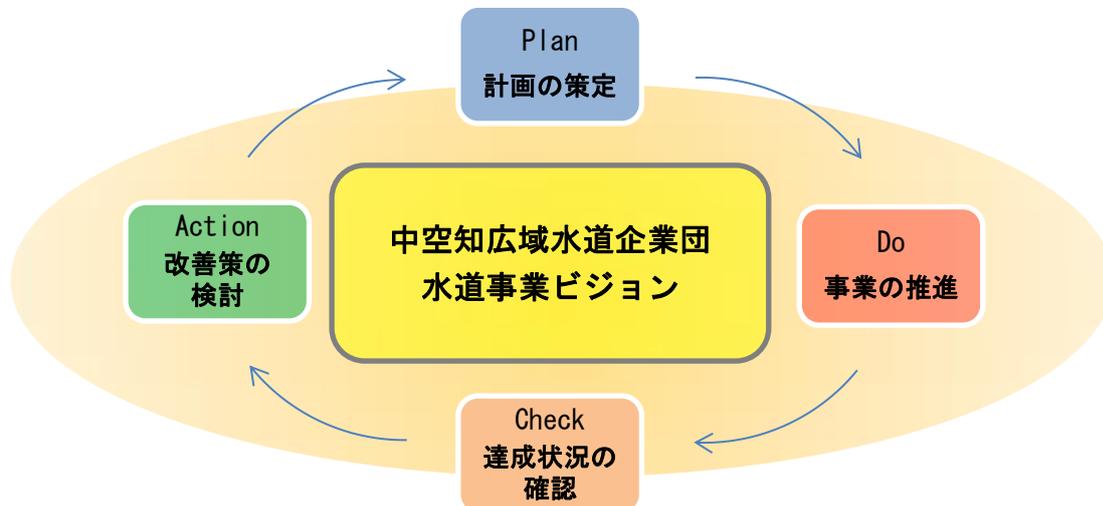
効果

給水人口や給水量が減少した状況においても、健全かつ安定的な事業運営が可能な水道

【水道事業ビジョンの推進】

- 水道事業ビジョンにおける各方策について、「P D C A マネジメントサイクル」により進捗管理
- 計画期間の中間年度にあたる平成35年度を目途として検証を行い、当初計画から著しいかい離がある場合には、適宜見直し

水道事業ビジョンのP D C A マネジメントサイクル



【水道事業ビジョン策定検討の経緯】

- 平成 30 年 6 月 18 日 第 1 回水道事業ビジョン策定検討会議
- 平成 30 年 6 月 20 日～7 月 12 日 アンケート調査実施
- 平成 30 年 7 月 27 日 第 2 回水道事業ビジョン策定検討会議
- 平成 30 年 8 月 21 日 第 3 回水道事業ビジョン策定検討会議
- 平成 30 年 9 月 19 日 第 4 回水道事業ビジョン策定検討会議
- 平成 30 年 10 月 2 日 水道事業ビジョン（案）企業長報告
- 平成 30 年 12 月 17 日～平成 31 年 1 月 18 日
パブリックコメント実施



策定検討会議の様子



中空知広域水道企業団水道事業ビジョン

中空知広域水道企業団
〒073-0085 北海道砂川市富平 337-1
電 話 0125-53-3831
F A X 0125-53-2126
メール nakasui@nakasorachi-kousui.jp
U R L <http://www.nakasorachi-kousui.jp>



滝里ダム